

信州の旅

～冬(1月)の長野市・千曲市・坂城町を旅してきました～

《行程》

平成26年1月9日(木)・・・長野市

(長野市内にて会議)＝(松代宿泊)

平成26年1月10日(金)・・・長野市・・・坂城町・・・千曲市

(宿・松代)＝(長国寺)＝(あんずの里)＝(長野県立歴史館)＝(昼食・かいぜ)＝(千曲市観光総合会館)＝(戸倉上山田温泉)＝(姨捨駅)＝(姨捨の棚田・長楽寺)

1月9日(木)

・長野市

長野市内で会議の後、宿泊する国民宿舎・松代荘へ車で移動しました。

(国民宿舎松代荘：宿泊)

真田十万石の城下町・松代にある国民宿舎。武田信玄の隠し湯としても知られる松代温泉が利用できる温泉宿泊施設です。

○館内施設

平屋建ての施設は広々としており庭園を囲むように36の客室があり、国民宿舎ではめずらしくシングル専用のお部屋もあります。今回はシングルで利用しましたが、トイレ付のお部屋は広くゆったりと過ごせます。日帰り入浴の方も利用できる休憩室や売店もあります。



外観



ロビー



休憩室



売店 (松代特産の長芋も販売されていました)



お部屋

○温泉

源泉掛け流しのお湯は、湯量、温泉成分ともに豊富で、黄褐色の湯が特徴的です。浴槽のふちに温泉成分が厚く固まっているほどでその濃さがわかります。飲湯できませんが、塩分と鉄分の味を感じます。また日帰り入浴として地元の方にも人気がありとてもにぎわっていました。日帰りの方も入浴できる浴場と、宿泊者専用の浴場もあるのでゆっくりとお湯を楽しめます。どちらも露天風呂があります。

○お食事

夕食、朝食ともレストランでいただきました。夕食は基本の会席プランでしたが品数も多く食べ応えあるメニューです。松代特産の長芋を利用した料理もありおいしくいただきました。

朝食はブッフェスタイルで種類も豊富です。松代産長芋のとろろも食べ放題です。



夕食



朝食

1月10日（金）

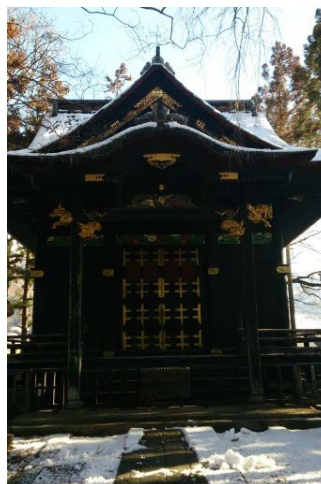
松代～坂城町～千曲市へ、車で案内していただきました。

（長国寺）

真田家の菩提寺。旧松代藩主真田家の墓所と御霊屋があります。初代藩主信之公の御霊屋は国の重要文化財に指定されており正面にはある鶴の彫刻は左甚五郎の作と伝えられています。また特別拝観（有料）で御霊屋の扉を開けてもらい天井絵を拝観しました。狩野探幽の作と伝えられる天井絵は約 350 年前の当時のままのものとは思えないほど鮮やかな美しさです。長国寺境内の見学は無料ですが、ぜひ特別拝観で見たい貴重な天井絵です。（長国寺の見学は要予約です）



真田信之御霊屋



・千曲市

(あんずの里)

1月という事もありあんずの里は一面の雪景色でした。一帯に広がるあんず畑、4月上旬のピンク色に染まる頃、再び訪れたいと思いました。

(あんずの里あんずショップ)

自社農園のあんずを使った商品などが販売されていました。

また信州千曲の優秀なあんず商品に冠せられる「杏都（きょうと）」ブランドの商品など、気になるお土産品が種類も豊富に販売されていました。



あんずの里



あんずの里あんずショップ



「杏都」などのあんず製品

(科野の里歴史公園)

森將軍塚古墳、長野県立歴史館、千曲市森將軍塚古墳館周辺一帯が公園として整備されています。

今回は時間の都合で、長野県立歴史館のみ見学しました。

駐車場より古墳館と奥に森將軍塚古墳を望む→



(長野県立歴史館)

古代から現代までの長野県の歴史を知ることができる施設です。当時のくらしが分かる展示品等は細部まで作り込まれており、展示コーナーはとてもわかりやすく楽しく学ぶことができました。これらの常設展示室のほか、信州の歴史をたどる企画展も開催されています。



展示室入口にナウマン象



展示室



中世のくらしコーナー

・坂城町

(手打うどん、十割そばの店「かいぜ」)

こちらのお店では坂城町特産のねずみ大根（なかんじょ大根）のしぼり汁でそばやうどんがいただけます。うどんとそばが半人前ずついただけるよくばりセットを注文しました。坂城町特産のねずみ大根は辛味のなかにもまるやかな甘味（地元では「あまもっくら」と表現されています）が特徴です。残念ながら辛味が苦手なのでなかなかその味わいの境地へ達することができませんでしたが、一緒に付いてきた味噌を溶いて食べると辛味がまるやかになり、手打のうどんや細めそばにだしがからみとてもおいしくいただきました。

知り合いの家に来たような、ゆったり過ごせるお店でした。



外観



おしぼりうどん



おしぼりそば

・千曲市

(千曲市観光総合会館)

千曲市観光協会があり、千曲市の観光に関する情報を収集できる施設です。

(戸倉上山田温泉)

比較的規模の大きな旅館やホテルが立ち並ぶ温泉街です。さすが善光寺の精進落としの湯、美肌の湯として知られる戸倉上山田温泉だけあって温泉街には硫黄のにおいが漂っています。また湯量も豊富で、公園にある足湯も源泉かけ流しとのこと。



千曲市観光総合会館



足湯・カラコロの湯

(姨捨駅)

スイッチバックで知られる駅です。また善光寺平を一望し、田毎の月で有名な棚田の眺望も素晴らしい爽快な景色が広がります。雪に覆われた棚田と善光寺平の組み合わせはこの季節ならではの美しさです。



レトロな雰囲気の駅舎



姨捨駅より棚田と善光寺平

(姨捨の棚田・長楽寺)

観月の名所であり、境内には本堂や観音堂のほか月見殿、月見堂があります。今回は車で移動しましたが気候が良ければ姨捨駅から15分程で歩けるルートや棚田を抜けてゆっくり散策できるルートなど善光寺平を望みながら長楽寺までウォーキングを楽しむことができます。

(まとめ)

車窓から見える雪の降り積もる山々でさえも、関西から旅する者にとっては感動の景色でした。今回は視察ということもあり季節はずれのあんずの里なども巡りましたが、メジャーな温泉地からあまり知られていないお寺や地元の食材を使った料理をいただけるなど、期待以上の感動を得ることができた旅となりました。